

2025 年度入学者選抜における合否判定の方法・基準は以下のとおりです。

・ **学校推薦型選抜（指定校）**

学校長の推薦書、調査書、志望理由書、面接・口頭試問、コース別の実技等の課題（音楽学科）、小論文（地域社会学科）を合わせて、総合的に判断し、順位付けを行ったうえで基準点に準じて合否判定を行います。

・ **学校推薦型選抜（公募制）**

学校長の推薦書、調査書、志望理由書、面接・口頭試問、楽典及びコース別の実技等の課題（音楽学科）、提出作品（美術学科）、小論文（地域社会学科・保育科）を合わせて、総合的に判断し、順位付けを行ったうえで基準点に準じて合否判定を行います。

・ **学校推薦型選抜（特別指定校[札幌大谷高等学校・帯広大谷高等学校、函館大谷高等学校、北海道大谷室蘭高等学校、稚内大谷高等学校]**

学校長の推薦書、調査書、志望理由書、面接・口頭試問、実技等のコース別課題（音楽学科）、小論文（地域社会学科）を合わせて、総合的に判断し、順位付けを行ったうえで基準点に準じて合否判定を行います。

・ **総合型選抜**

音楽学科：調査書、志望理由書、レッスン面談を合わせて、総合的に判断し、順位付けを行ったうえで基準点に準じて合否判定を行います。

美術学科：調査書、ポートフォリオ、面接を合わせて、総合的に判断し、順位付けを行ったうえで基準点に準じて合否判定を行います。

地域社会学科：調査書、志望理由書、社会課題発見レポート、面接を合わせて、総合的に判断し基準点に準じて合否判定を行います。

保育科：エントリーでは自己申告書及び当日のプレゼンテーション等を含む面談を合わせて総合的に判断し、順位付けを行ったうえで基準点に準じて出願診断における審査を行います。エントリーにて出願認定された場合は、調査書等の提出書類により総合的に合否判定を行います。

・ **一般選抜**

教科・科目にかかる個別テストの成績（総合点）及びコース別課題（音楽学科）、デッサン実技（美術学科）を合わせて総合的に判断し、順位付けを行ったうえで基準点に準じて合否判定を行います。

・ **大学入学共通テスト利用選抜**

大学入学共通テスト利用選抜の成績（総合点）により順位付けを行い、基準点に準じて合否判定を行います。

・特別選抜（社会人選抜、社会人・シニア選抜、海外帰国子女選抜、再入学選抜、再チャレンジ入学者選抜）

音楽学科：成績証明書、作文、楽典、面接、コース別課題により総合的に判断し基準点に準じて合否判定を行います。

美術学科：成績証明書、小論文、面接、提出作品により総合的に判断し基準点に準じて合否判定を行います。

地域社会学科：成績証明書、志望理由書、面接により総合的に判断し基準点に準じて合否判定を行います。

保育科：成績証明書、小論文、面接により総合的に判断し基準点に準じて合否判定を行います。